

松江工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	情報セキュリティ	
科目基礎情報							
科目番号	0001			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	専門共通			対象学年	3		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	高専情報セキュリティ人材育成事業にて作成された教材を利用。						
担当教員	広瀬 望,山根 清美,衣笠 保智,加藤 健一,稲葉 洋						
到達目標							
(1) 情報技術の基礎を理解した。 (2) 情報セキュリティの基礎を理解した。 (3) 情報モラルを理解した。 (4) 自分の意見を伝えることができた。 (5) 他人の意見を聞き咀嚼することができた。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	情報技術の基礎を完全に理解した。			情報技術の基礎における重要項目は完全に理解した。		情報技術の基礎における重要項目を理解していない。	
評価項目2	情報セキュリティの基礎を完全に理解した。			情報セキュリティの基礎における重要項目は完全に理解した。		情報セキュリティの基礎における重要項目を理解していない。	
評価項目3	情報モラルの基礎を完全に理解した。			情報モラルの基礎における重要項目は完全に理解した。		情報モラルの基礎における重要項目を理解していない。	
評価項目4	自分の意見を完全に相手に伝えることができた。			自分の意見を最低限相手に伝えることができた。		自分の意見を相手に伝えることができなかった。	
評価項目5	他人の意見を聞き完全に咀嚼することができた。			他人の意見を聞き最低限理解することができた。		他人の意見を聞く理解することができなかった。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	情報セキュリティに関する知識は、幅広い分野で必須の項目となってきた。 本科目では、まず情報セキュリティの前段階として情報技術に関する基礎を理解する。 次に、情報技術の基礎に基づき情報セキュリティに関する基礎を理解する。 最後に、情報セキュリティの基礎に基づき、情報モラルについて理解・考察する。						
授業の進め方・方法	到着目標 (1) ～ (3) について、以下の割合で評価し、これらの合計を本科目の総合評価とする。 ・振り返りテスト 50% ・グループワークの内容に基づくレポート 50% 総合評価が100点満点中50点以上であることを合格の条件とする。 なお、レポートは班で一つ提出するとし、レポートの採点結果は班員全員の得点とする。						
注意点	本科目は、全学科で実施される科目である。 2/3以上の出席を必要とする。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	インターネットとは インターネットの仕組みについて学びます。		評価項目1、評価項目4、評価項目5		
		2週	Web Webの仕組みについて学びます。		評価項目1、評価項目4、評価項目5		
		3週	情報検索とWeb Webを用いた情報検索について学びます。		評価項目1、評価項目4、評価項目5		
		4週	アナログとデジタル アナログとデジタルの違いについて学びます。		評価項目1、評価項目4、評価項目5		
		5週	コンピュータの仕組み コンピュータの仕組みについて学びます。		評価項目1、評価項目4、評価項目5		
		6週	情報のデジタル表現 情報のデジタル表現について学びます。		評価項目1、評価項目4、評価項目5		
		7週	通信手段の歴史 通信手段の歴史について学びます。		評価項目1、評価項目4、評価項目5		
		8週	インターネットの仕組みと様々なサービス インターネット上のサービスについて学びます。		評価項目1、評価項目4、評価項目5		
	4thQ	9週	社会における情報システム 社会における情報システムについて学びます。		評価項目3、評価項目4、評価項目5		
		10週	情報社会の特徴と問題 情報社会における課題について学びます。		評価項目3、評価項目4、評価項目5		
		11週	情報社会と個人 情報社会における個人の振る舞いについて学びます。		評価項目3、評価項目4、評価項目5		
		12週	セキュリティ対策 情報セキュリティの基礎について学びます。		評価項目2、評価項目4、評価項目5		
		13週	情報社会と技術者 情報社会における技術者のモラルについて学びます。		評価項目2、評価項目3、評価項目4、評価項目5		
		14週	ユーザ インタフェースとユーザビリティ UIおよび利便性について学びます。		評価項目1、評価項目2、評価項目3、評価項目4、評価項目5		
		15週	情報セキュリティに関する総まとめ		評価項目1、評価項目2、評価項目3、評価項目4、評価項目5		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	工学基礎	情報リテラシー	情報リテラシー	情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な知識を活用できる。	3	後2	
				論理演算と進数変換の仕組みを用いて基本的な演算ができる。	3	後3	
				コンピュータのハードウェアに関する基礎的な知識を活用できる。	3	後1	
				情報伝達システムやインターネットの基本的な仕組みを把握している。	3	後4	
				同一の問題に対し、それを解決できる複数のアルゴリズムが存在していることを知っている。	3	後5,後10	
				与えられた基本的な問題を解くための適切なアルゴリズムを構築することができる。	3	後10	
				任意のプログラミング言語を用いて、構築したアルゴリズムを実装できる。	3	後9	
				情報セキュリティの必要性および守るべき情報を認識している。	3	後7,後14	
				個人情報とプライバシー保護の考え方についての基本的な配慮ができる。	3	後6,後15	
				インターネット(SNSを含む)やコンピュータの利用における様々な脅威を認識している	3	後16	
インターネット(SNSを含む)やコンピュータの利用における様々な脅威に対して実践すべき対策を説明できる。	3						
評価割合							
	振り返りテスト	レポート	演習・課題	学習態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	50	50	0	0	0	0	100
基礎的能力	50	0	0	0	0	0	50
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	50	0	0	0	0	50